

第1718回例会 (令和5年12月1日)

本日のプログラム ゲスト卓話「笠岡商工会議所青年部の活動について」 田邊 朋希様 (青年部会長)

前例会の記録 (第1717回 令和5年11月24日)

- ・会員数 40名
- ・出席者 29名 ・出席率 78.38% (出席免除者出席1名)
- ・欠席者 8名 池田周二・江原公平・岡原 稔・河田恭志・佐々木敦・三宅達夫・
恵谷龍二・森田美千代の諸君
- ・出席免除者 4名 光井 伸・奥野千秋・岡辺賢二・牧野真樹君

・11月10日メーキャップ後の出席率 78.95%→97.37%に補正

11月18日会長幹事会参加、工藤一郎君 7月21日カプトガニ生息地海岸清掃参加、宮本大三君

10月22日地区大会登録、山本雅夫・江原和之・大嶋元義・森田美千代・荒川佳朗の諸君

・ゲスト 湯浅 典子様 (映画監督) ・ビジター なし

・会長報告 本日は、国際ロータリー創立118年と275日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立36年と346日に当たります。

本日は、岡山市出身の映画監督であられる湯浅典子様にごゲスト卓話者としてお出で頂いております。近く上映予定の映画のお話を伺えるのではないかと楽しみにしております。

湯浅様、ようこそいらっしゃいました。

11月18日(土)、第2回会長幹事会が里庄のルッコクルージュにおいて開催されました。ご参加の皆様、お世話になりました。

11月21・22日(火・水)と、ロータリー研究会が神戸ポートピアホテルにおいて開催され、福嶋ガバナー補佐ご夫妻がご参加されました。

・幹事報告 石倉ガバナー事務所より、「世界ポリオデー」の取り組みについてご報告のお願いが参っております。おなじく石倉ガバナー事務所より、ロータリー米山記念奨学生との交流事業について、各クラブは、クラブ例会に米山記念奨学生を招聘し、交流を図る事により理解を深めるきっかけづくりを下さい。助成金として5000円を支給致します。とのご連絡が参っております。

福嶋ガバナー補佐より、第2回会長幹事会ご出席に対するお礼状及び、議事録を頂いております。

・委員会報告 なし ・配布 週報 卓話資料 ・食事 握り寿司定食

◎スマイル

長鋪方隆君 湯浅様、今日は「カオルの葬式」についての卓話楽しみしております。松田財団委員長、卓話時間が短くなり申し訳なしです。

新井善久君 湯浅様、卓話楽しみにしております。監督になろうとした動機を少しお聞かせ下さい。

山本茂雅君 本日は湯浅様ありがとうございます。

金政一孝君 湯浅様本日は宜しくお願ひ致します。

佐藤林平君 湯浅典子様、良くいらっしゃいました。

福嶋啓祐君 湯浅典子監督さん、ようこそ!

三島大尚君 湯浅監督本日は卓話宜しくお願ひ致します。映画の成功をお祈り申し上げます。

椋梨孝章君 早退します。

山本雅夫・宮本大三君 2週間続けて欠席させて頂き申し訳ありません。

江原公平君 やむを得ない用事が発生しました。欠席します。

スマイル 9,000円

●プログラム ゲスト卓話 湯浅 典子様 (映画監督) /

ロータリー財団月間に因んで 松田重雄委員長

ロータリー財団について 松田 委員長

ロータリー財団は、ロータリアンが人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるように支援することを使命とし、「世界でよいことをしよう」を標語としている。地元地域や世界のために持ちうるリソースを最大限に生かしたい。そう願うロータリーはこれまでの経験から最も大きく持続可能なインパクトをもたらすことを目指して活動している。財団が現在支援している7つの重点分野は、「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「環境」としている。

寄付の種類には2種類あり、資金の用途を指定しない「年次基金」と資金の用途が指定されている「制限付き寄付」がある。「年次基金」は3年間運用され運用益を財団の運営費に、3年後に地区財団活動資金と国際財団活動資金で半分に分けて使用される。「制限付き寄付」は、運用益のみを地区と財団で使用する「恒久基金」と「ポリオプラス」のように指定された支援にのみ使用されるものがある。また、1口350万円で個人の名前を基金名に出来、使用目的を特定できる「冠名基金」もある。

湯浅典子監督

私は岡山県出身で映画監督をしています。母が笠岡の西大島出身で小さいころよく笠岡にきて海へ行っていました。映画監督になった経緯は、大学時代に見た北野武監督の映画を見て感銘を受けたことがきっかけでした。大学卒業後、映画監督を目指し映画会社に面接に行ったのですが、映画の経験がなかったこともあり、テレビ関連に行ったほうが良いとのアドバイスから、テレビドラマに多く関わる会社に就職しました。しかし、映画を作りたいと諦められずその会社を退職し独立後「短編映画」を手掛けるようになり、「東京国際映画祭」企画プレゼンコンテストでグランプリ、ネパール国際人権映画祭で日本人初審査員に選出を経て今回、地元岡山を舞台に長編映画を作りたいと思い今回の映画製作となりました。

映画「カオルの葬式」は、「死ぬこと、送るということ、生きること」をテーマに岡山の風景と今も残る葬儀の風習を描き、世界中に「生きる」ことを問いかける国際共同制作で創られた長編映画です。

岡山県観光連盟、岡山県フィルムコミッション協議会の協力のもと、鏡野町を中心に真庭市、津山市そして「笠岡市」では物語のクライマックスシーンを撮影しました。

12/8から岡山メルパで日本では岡山だけで先行上映します。上映終了後は海外の映画祭に出展し1~2年後に日本に帰ってきます。この機会に先行上映是非とも鑑賞してください。

次週以降のプログラム&行事予定

12/8(金) 第2例会 ゲスト卓話 疾病予防と治療月間に因んで 牧 佳男様(医師)

12/10(日) 榊原ガバナーエレクト国際協議会出席壮行会 18:00~19:30 ANAクラウンプラザH
次期クラブロータリー財団研修会 14:00~15:50 岡山コンベンションセンター

12/15(金)→17日(日) クリスマス家族例会 18:30~20:30 笠岡グランドホテル1F

12/22(金) 会員卓話:三島会員/ロータリー財団セミナー報告 次年度池田周二R-財団委員長

12/29(金) 休会